

会社組織に馴染めなかった私が35歳からの
不動産投資のおかげで53歳でセミリタイアできた話。

中古ワンルーム15戸を購入

本書は、不動産投資を

上裕記氏。

考える人に向けて、著者が不動産投資を始めてから現在までの道のりと今後の展望をつづった体験記だ。著者は、都心の中古ワンルームマンション15戸のオーナーである井

上裕記氏。本書は、全4章から成る。序章では、奨学金や住宅ローンなど、不動産投資の開始以前に抱えていた借り入れ経験を振り返る。第1章は、著者が15戸の投資用物件を購入

するにあたり、日本財託（東京都新宿区）の田島浩作氏から受けた助言について語られた。

第2章ではワンルームマンション投資をテーマに、12のQ&A方式で回答する形で説明。ローン金利は変動と固定のどちらがよいか、繰り上げ返済の目的は何かなどの質問に、実体験に基づき回答する。第3章では、不動産管理法人の設立やマンション管理組合の活動について取り上げた。

各章の末尾には、著者の趣味を交えた余談コラムを収録している。アーク出版（東京都千代田区）より、2025年10月に発行。



アーク出版
1760円(税込み)